©埼玉新聞社2019年（日刊）

埼玉新聞
2019年（令和元年）10月26日 土曜日
未来へ、埼玉で。75TH

きょうは何の日
柿の日、デニムの日、志木市が市制施行（1970年）

埼玉新聞社 〒331-8686 さいたま市北区吉野町2-282-3
本社代表 048・795・9930

5IS 地域に密着した住まいづくり
ファイブイズホーム
TEL:048-553-2272 埼玉県行田市持田3丁目2番17号

対照的な戦術 どう反映
参院埼玉補選 あす投開票

参院埼玉選挙区補欠選挙（改選数1）は27日、投開票される。立候補しているのはNHKから国民を守る党党首で前参院議員の立花孝志氏（52）と無所属で前知事の上田清司氏（71）で、一騎打ちの構図となっている。「地方重視の政治」を掲げる上田氏に対し、立花氏は「しがらみのない政治」を標榜する。両陣営は最終日の26日、さいたま市大宮区の大宮駅で最後の訴えを行う。（参院補選取材班）

上田清司氏

立花孝志氏

消費税の5%減税を公約に掲げる立花氏は「僕が選挙で勝てば、消費税率は5%に間違いなく戻る。それくらい（今回の補選は）影響力がある。投票率さえ上がれば逆転できる」と力を込め、SNSを活用した投票行動の後押しを支持者に呼び掛けている。

強みの「空中戦」ではユーチューブによる街頭演説中継に加え、実業家の堀江貴文氏との対談や、演説後に支援者や若者らと立ち話をする様子を配信し親しみやすさをアピールした。またツイッターで活動の予定を発信。聴衆を集めるだけでなく、ポスター張りや支援者集めにも活用した。

上田氏は4期16年務めた知事としての実績を強調。一方で「警察官や医師の数を増やすことは県では決められない」と現在の国の制度に疑問を呈し、「こうした課題を突破したい。県の課題を一番知っている。県政と国政の懸け橋にならせてほしい」と地方重視の姿勢を強調する。

出陣式には、親交のある自民党の平沢勝栄衆院議員や国民民主党の原口一博衆院議員らがマイクを握るなど、人脈の広さを周知した。立憲民主党県連の熊谷裕人代表（参院埼玉選挙区）と国民民主党県連の大島敦代表（衆院埼玉6区）も出席。両県連は上田氏を支援している。

候補者擁立を見送った自民と公明の両党は事実上の自主投票。共産と社民、維新の各党県組織も自主投票を決めている。

参院埼玉選挙区で補選が実施されるのは、2003年以来16年ぶり。同補選の投票率は27・52%と低調で、91年には参院補選全国最低の17・80%を記録した。今回の補選は争点に乏しく、台風19号の影響で一時的に閉鎖される期日前投票所があったことなどにより、低投票率が懸念されている。

都幾川が「氾濫危険水位」を超えたため避難勧告が発令され、一時避難の市民＝25日午後4時25分、東松山市立野本小学校体育館（磯田正重撮影）

大雨で避難者増 184人
県内 台風19号死者3人に

低気圧に暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、県内では25日、大雨が降り、入間川流域の越辺川、都幾川は氾濫危険水位を越えた。国土交通省荒川上流河川事務所と熊谷地方気象台は同日午後3時20分ごろ、警戒レベル4相当の氾濫危険情報を発表。荒川でも警戒レベル2相当の水位上昇が確認されている。

県危機管理課によると、台風19号の影響により24日午後2時時点で避難者が128人いたが、25日午後4時時点では184人に増加した。

気象庁によると、25日午後6時半時点での過去24時間の降水量は秩父市浦山で158ミリ、同市秩父で142ミリだった。大雨などの影響で、横瀬町では一部で停電が起き、午後7時時点でも続いている。

一方、県は25日、上尾市平方のゴルフコースの用水路内で死亡しているのが発見された男性（67）について、台風19号による関連死と発表した。台風19号による県内の死者は3人となった。

男性の遺体は17日、ゴルフコースの支配人が発見。県警によると男性は住所不定、無職で、司法解剖の結果、13日に溺死したことが分かった。遺体は腐敗が進んでいたが、特徴などから身元を特定したという。＝14面に関連記事（伊藤明日香）

豚コレラワクチン 6県で接種開始
感染止まらず13年ぶり

豚コレラ感染予防のための豚へのワクチン接種が25日、始まった。昨年9月に国内で26年ぶりに発生が確認されて以降、農林水産省はウイルスを媒介する野生イノシシ対策を軸にまん延防止を図ってきたが、感染拡大が止まらず方針を転換。2006年4月に中止したワクチン使用を約13年ぶりに再開し、この日は富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重の6県で午前に作業を開始した。

ワクチン接種は埼玉や群馬、長野、静岡、滋賀を含めた11県が「推奨地域」とされており、これらの県も26日以降、順次実施する。

農水省は感染拡大に歯止めをかけたい考えだが、接種しても感染を完全に防げるわけでなく、発生地域の隣接県では実施しないなど再び対応が後手に回る懸念もあり、野生イノシシ対策の強化も含めた包括的な対策が必要となる。

千葉で豪雨 1人死亡
住宅土砂被害、2人不明

低気圧に暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、千葉県内では25日、大雨が降り、土砂崩れや浸水被害が相次いだ。千葉市緑区の2カ所で住宅計3棟が土砂に巻き込まれ、女性1人が死亡、2人が不明になっている。

市原市では養老川と神崎川で水があふれ周辺が浸水した。気象庁によると、県内は広範囲で総雨量が100ミリを超え、市原市などでは半日で10月の平年値を上回った。

各県の計画によると、初回接種の対象は、愛知が約24万頭、三重は約10万3千頭、岐阜約5万2千頭、富山約3万頭、石川約2万1千頭、福井約1700頭。ただ、予備のワクチン確保のために多めに見積もるなどし、実際の接種頭数は計画より少ない県もある。＝15面に関連記事

9 若手女性3人 獅子舞

300年の歴史を引き継ぐ春日部市赤沼の獅子舞で、若手女性3人が舞った。男性が中心で若手の舞手が減る中、獅子3頭とも女性が舞うのは珍しいという。

7 県高校駅伝の出場校決定
10 FC十文字2部昇格報告
14 藤田さん拉致解決を訴え
15 桶川事件20年 闘った両親
別刷り第2部 さいたまクリテリウム特集

埼玉新聞写真サービス
埼玉新聞に掲載された写真を
大きく伸ばして記念にどうぞ
詳しくは 埼玉新聞 検索

きょうのお天気

	12	18	24時	素肌乾燥	コンコン指数
熊谷	25	16	10%	しっとり	危険度中
さいたま	24	14	10%	しっとり	危険度小
秩父	24	14	10%	油断禁物	危険度中
所沢	24	14	10%	油断禁物	危険度小
越谷	24	14	10%	しっとり	危険度小
久喜	24	14	10%	しっとり	危険度小

北部 西のち北西の風
南部 北西日中北の風
秩父 西のち東の風

県内予報

		最高気温	最低気温	降水確率
26	土	25	16	10
27	日	23	15	40
28	月	21	13	30
29	火	22	13	30
30	水	23	13	30
31	木	23	13	20
1	金	22	13	20

最高気温
最低気温
降水確率

さきたま抄

列島を縦断し、各地に大きな爪痕を残した台風19号。家屋倒壊や浸水被害により、今なお不自由な生活を余儀なくされている被災者も多い。全国の死者は埼玉など13都県で84人。行方不明は10人。避難所に身を寄せている住民は3978人。約4万2200戸で断水が続く▼越辺川、都幾川などが決壊、氾濫した県内でも、時間の経過とともに調査が進み、詳細な被害状況が分かってきた。県によると、住宅被害は大半は浸水被害で、4千棟以上（19日時点）から5252棟（23日時点）に拡大している（本紙24日付）▼19号以来の激しい雨に見舞われた25日、携帯電話に再びエリア防災情報が表示された。「大雨の警戒レベル3に相当する状況です。土砂災害 河川洪水」。傷痕が癒えぬうちに幾度も牙をむく自然の脅威。不安と同時に、命を守る備えや行動へと意識が傾く▼あの日、緑豊かな河川は茶褐色の土砂に染まり、人々の生活を一瞬に飲み込んだ。大きくえぐられた堤防と無残な景色に茫然（ぼうぜん）となった▼災害は自然界の営みも変えてしまう恐れがある。坂戸市と川

埼玉に広げよう ピンクリボン
Pink Ribbon ©日本対がん協会
Toda Medical Group 戸田中央医科グループ
速報ニュースは携帯サイトで